

11月16日(土)午前

氏名・所属は筆頭著者のみ

教室	9:50-10:15 口頭発表1	分科会 頁	10:25-10:50 口頭発表2	分科会 頁	11:00-11:40 論文発表1	分科会 頁	11:40-13:00
第1会場 (S302)	中村 剛 広島大学大学院教育学研究科院生 数学科授業における小集団の数学的理解過程の変容～数学的表現の 語用論的分析を通して～	10 391	瀧ヶ平 悠史 北海道教育大学大学院院生 「教師のフィルタ作用」が学習者の数学的コミュニケーションに与える影 響に関する研究	10 387			昼食
第2会場 (S303)	中野 智彦 宇都宮大学教育学部 未完成な証明を生成する命題の「認識値」の様相—証明中の「論理的 な誤り」に着目して—	11 431	近藤 裕 奈良教育大学 算数・数学科における「事柄が正しい理由の説明」の評価と子どもの能 力の実態	11 415	後藤 藍輝 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 意味付け戦略に着目した三角比の概念形成に関する研究—定義導入 場面と式変形場面の分析を通して—	4 17	
第3会場 (S305)	澤邊 基 上越教育大学大学院学校教育研究科院生 主体的・対話的学習のある高校数学授業における「分業」の様相に関 する研究	10 379	信夫 智彰 山形県酒田市立第一中学校 数学の学習における他者意識の研究—5歳児を想定して説明する活動 から—	10 383	布川和彦 上越教育大学		
第4会場 (S306)	大久保 貴裕 鳴門教育大学大学院院生 小学校算数における説明することをとらえる枠組みの研究	11 399	渡会 陽平 奈良教育大学 数学教育における確率同士の加法・乗法の意味づけ	6 297			
第5会場 (S401)	上田 凜太郎 東京都立工芸高等学校 高等学校数学科における離散グラフを扱うモデリング教材の条件に関 する一考察	5 249	福崎 卓海 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 数学的モデル化における「問いの生成」過程に関する一考察—「気づき (Noticing)」に焦点をあてて—	5 265			
第6会場 (S402)	嶋崎 翼 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 拡張場面における数学的定義の構成の議論に関する研究—外角の教 学的定義の構成過程に焦点をあてて—	4 225	河村 真由美 広島大学大学院教育学研究科院生 例に着目した数学的表現の捉えに関する研究—学習者がつくる問いの 分析を通して—	4 209			
第7会場 (S403)	新井 仁 都留文科大学 数学的活動におけるクリティカルな思考に関する研究—統計モデルの 解釈に焦点を当てて—	3 145	小泉 真也 稚内北星学園大学 情報学から見たプログラミング思考—プログラミング教育必修化時代の 算数・数学教育に期待すること—	3 169	中橋 葵 神戸大学大学院人間発達環境学研究科院生 数の合成・分解の学びに至る幼小接続期の幼児・児童の実態に関する 一考察—生物学的一次的能力としてのサビタイジングを基礎とする認識 に着目して—	6 49	
第8会場 (C301)	小林 文美子 岡山県立岡山御津高等学校 model-of, model-forを視点とした教材の吟味—場合の数と確率の場合 —	9 347	松元 新一郎 静岡大学 統計的思考力を育成する統計ソフトの開発に関する研究(3)—多変量 のデータを分析するソフトウェアの開発—	9 359	日野圭子 宇都宮大学		
第9会場 (C303)	佐藤 学 秋田大学 発展的思考・態度の育成における授業評価モデルの検討—観点「教材 を知る」の基準の検討—	4 217	関口 靖広 山口大学教育学部 数学科協働学習の活動理論的考察—問題解決型授業の見直し—	4 233	花園 隼人 筑波大学人間系 数学的対象の美的性質の感得を観点とした小学校算数科教育課程の 実証的評価—図形領域の内容構成に焦点を当てて—	2 1	
第10会場 (C401)	佐藤 茂太郎 信州大学大学院教育学研究科院生 我が国の学校数学で使用される教科書の計算に関する説明の研究— 小数の乗法の計算の仕方の説明に焦点を当てて—	11 419	加藤 幸太 千葉大学教育学部附属中学校 図形の求む問題をもとにした数学的探究を実現する教材開発～公立中 学校での実践を通して～	11 407	高橋 等 上越教育大学 小学生期から中学生期の数学的アイデンティティの形成—役割の獲得 に着目した解釈から—	16 113	
第11会場 (C402)	内田 敦也 埼玉大学大学院教育学研究科院生 生徒の自己肯定感を高める数学の指導法に関する研究	3 153	中川 裕之 大分大学教育学部 類推の妥当性を評価する方法に関する一考察—数学者と中学生の評 価方法の比較を通して—	3 193	大谷 洋貴 日本女子大学 尤度と確率—推論主義から得られる言語指導の必要性について—	9 73	
			影山和也 広島大学		牧野智彦 宇都宮大学		

分科会名

1. 数学教育学論, 研究方法論, 2. 教育課程 (目標, 評価), 3. 問題解決 (数学的な考え方, 指導法), 4. 教授・学習過程, 5. 数学的モデル化, 6. 数と計算・代数,
7. 図形・幾何, 測定, 8. 関数, 9. 確率・統計, 10. 言語とコミュニケーション, 11. 証明 (説明, 論証を含む), 12. テクノロジー, 13. 数学教育史, 数学史の教育活用,
14. 教師教育, 15. 国際協力, 16. その他

11月16日(土)午後

教室	13:00-13:25 口頭発表3	分科会 頁	13:35-14:00 口頭発表4	分科会 頁	14:10-14:50 論文発表2	分科会 頁	15:00-16:00	16:15-17:05	17:20-19:20			
第1会場 (S302)	村尾 和彦 筑波大学大学院教育研究科院生 学校数学における整除性の理解に関する研究—式の構造に着目して—	6 285	吉野 圭祐 北海道教育大学大学院院生 算数科における文字を用いた式の指導に関する研究	6 293			ポスター 発表 北講義棟 (N棟) 2・3階 (N204・ N205・ N206・ N301・ N302・ N306)	全体会 南講義棟 (S棟)4階 S410 講義室 ビデオ 中継 南講義棟 S404 講義室	懇親会 第一 むさしの ホール			
	清水紀宏 福岡教育大学											
第2会場 (S303)	荻原 文弘 茨城大学 振り返りながら放物線の接線の作図法を発見する学習過程	8 317	布川 和彦 上越教育大学 数学=パターンの科学を視点とした比例・反比例の学習における生徒 の反応	8 337	石橋 一昂 広島大学大学院教育学研究科院生 原因の確率の理解を目標とした条件付き確率の学習を支援する教材と 授業の条件	9 65						
	瀬沼花子 玉川大学				佐々木徹郎 愛知教育大学							
第3会場 (S305)	佐々木 智康 筑波大学大学院教育研究科院生 数学的問題解決における問題構造の理解の深化に関する一考察—数 学的つながりの把握方法に着目して—	3 173	岩田 光弘 筑波大学附属高等学校 批判的思考における「問題の明確化」についての一考察—高等学校数 学科の指導法からの提案—	3 149								
	平井安久 岡山大学											
第4会場 (S306)	根津 雄一 上越教育大学大学院院生 教科横断型探究において数学的活動がいかに生じるのか—「待ち」を テーマにした実践の分析を通して—	4 237	柳 民範 上越教育大学大学院院生 小学生による SRP の様相とその過程で生じた数学的活動—鉛筆を題材 にした第3学年の授業を通して—	4 245								
	伊藤伸也 金沢大学											
第5会場 (S401)	大友 正純 秋田市立勝平中学校 授業三型論からみた文化の台本の様相—教師の葛藤場面に注目して —	10 371	門脇 文 岡山大学大学院教育学研究科院生 数学的コミュニケーションの共有過程の様相に関する研究	10 375								
	溝口達也 鳥取大学											
第6会場 (S402)	佐藤 達也 春日部市立春日部南中学校 現実場面での活用に関心をあてた関数指導	8 329	山本 啓太 広島大学大学院教育学研究科院生 二次不等式の学習における生徒の思考の変化に関する研究	8 339								
	風間喜美江 梅光学院大学											
第7会場 (S403)	辻山 洋介 千葉大学 問題設定における証明の説明性の顕在化—中学校数学科における実 践を通して—	11 423	渡邊 慶子 滋賀大学 理解のための証明を捉える枠組みの構築—プラグマティズム的証明観 に着目して—	11 439	瀬戸 彩葉 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 オペレーショナル・リサーチの考え方を取り入れた意思決定問題の教材 化—避難経路の策定モデルを構成する問題を題材として—	5 25						
	中川裕之 大分大学				飯島康之 愛知教育大学							
第8会場 (C301)	谷地元 直樹 北海道教育大学 「素朴な問い」を誘発させる「問題」の設定—二者択一問題に焦点を当て て—	3 197	小寺 隆幸 明星学園中学校非常勤講師 これからの数学教育を考える～新教育課程実施にあたり検討すべき課 題～	2 133								
	松元新一郎 静岡大学											
第9会場 (C303)	松尾 七重 千葉大学 年長児の図形の捉え方に関する実態の解明—三角形、四角形、円の分 類に焦点を当てて—	7 309	松原 敏治 北陸学院大学短期大学部 空間を考察する場面における「対象／視点」の顕在化の役割—理科・社 会科での教材を例に—	7 313	栗原 和弘 常磐大学 学校数学における代数的構造の理解過程に関する一考察	6 41						
	辻宏子 明治学院大学				松尾七重 千葉大学							
第10会場 (C401)	松田 菜穂子 東京学芸大学大学院連合学校教育研究科 授業研究による教師の熟達の実践に関する研究—比較検討場面で 現れる教師側の規範とその変化に着目して—	14 469	中村 光一 東京学芸大学 教育実習生の算数科授業の現実についての構成—ナラティブアプロ ーチを用いて—	14 461	早田 透 鳴門教育大学 間接的アーギュメンテーションの構造に関する研究—中学校2年生と高 等学校1年生のペアワークの比較から—	11 97						
	関口靖広 山口大学				山田篤史 愛知教育大学							
第11会場 (C402)	小松 孝太郎 信州大学 前提の役割に関する生徒の認識を育成するための課題設計	11 411	砂田 大樹 筑波大学大学院人間総合科学研究科院生 科学教育振興を視点とした数学教育再構成運動の分析	13 447	成田 慎之介 東京学芸大学 極限概念の理解の困難性を克服する学習指導—「極限は到達するか否 か」に焦点を当てて—	8 57						
	田中義久 弘前大学				大谷実 金沢大学							

分科会名

1. 数学教育学論、研究方法論
2. 教育課程(目標、評価)
3. 問題解決(数学的な考え方、指導法)
4. 教授・学習過程
5. 数学的モデル化
6. 数と計算・代数
7. 図形・幾何、測定
8. 関数
9. 確率・統計
10. 言語とコミュニケーション
11. 証明(説明、論証を含む)
12. テクノロジー
13. 数学教育史、数学史の教育活用
14. 教師教育
15. 国際協力
16. その他

ポスター発表(11月16日(土)15:00~16:00)

氏名・所属は筆頭著者のみ

教室		分科会 頁		分科会 頁		分科会 頁
第1会場 (N204)	大田 麻鈴 東京理科大学大学院理学研究科科学教育専攻 乳幼児期における映像教育の効果～空間認識能力に着目して～	1 493	坂本 正彦 常葉大学 算数・数学科小中一貫教育実施に向けた検討—中学校区単位という特 性の活用を目指して—	2 496	大村 健太郎 静岡大学大学院教育学研究科院生 高等学校数学におけるICTを活用した教材と指導法の開発	12 527
	中西 隆 広島大学大学院国際協力研究科院生 学ぶ内容と学び方から見た「学校数学の枠組」の導出	1 494	鈴木 敬則 東京理科大学大学院理学研究科 高校生に求めたい基礎・基本—ロシア統一国家試験数学からの考察—	2 497		
	今井 隆一 東京都立大江戸高等学校 チャレンジスクールにおける高等学校数学科のカリキュラムの検討— 東京都立大江戸高等学校のカリキュラムの比較を通して—	2 495	張 敬謙 広島大学大学院教育学研究科院生 中国の大学統一入試問題における統計内容の分析	2 498		
第2会場 (N205)	伊藤 正敏 島根大学大学院教育学研究科院生 文章題解決における図的表現の役割に関する一考察	3 499	黒崎 東洋部 岡山理科大学 統合的・発展的に深く考える研究—真正の算数の学びへのアプローチ —	3 502	廣井 陸 奈良教育大学教育学研究科院生 数学教育における統合の契機に関する一考察—「集合による統合」を 事例として—	3 505
	大淵 拓海 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 数学教育における発展的に考えるプロセスに関する研究—中線定理 を原題として—	3 500	土澤 大輝 宇都宮大学大学院教育学研究科院生 生徒が数学を学ぶ価値を見いだす手立てについての考察—中学校数 学科の授業を通して—	3 503		
	小北木 千鶴 東京理科大学大学院理学研究科科学教育専攻 生徒の深い学びを目指した定積分の指導の検討	3 501	内藤 真人 宇都宮大学大学院教育学研究科院生 社会的価値観に着目した算数の授業に関する研究—社会的オープン エンドな問題を題材にして—	3 504		
第3会場 (N206)	木村 健登 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 高等学校数学科における創発的モデル化に焦点をあてた単元構成に 関する一考察	4 506	鈴木 亮太 静岡大学大学院学校教育研究専攻 数学的モデル化に関する問題についての考察—フレイデンタル研究 所「A-lympiad」の問題分析から—	5 509	溝口 達也 鳥取大学 生徒の活動状況に基づく学習支援システムの開発研究	5 512
	安井 聡城 静岡大学大学院 複素数の理解とその指導に関する研究—導入段階に焦点をあてて—	4 507	高橋 広平 横浜国立大学大学院 デザイン思考を育む活動と教材の開発—数学教育におけるデザインを 目的とした活動や教材の文献調査を通して—	5 510		
	石川 雅章 広島大学大学院教育学研究科院生 言語学の視座からみた数学的モデル化の困難性—自然言語と人工言 語の関係性に着目して—	5 508	平井 安久 岡山大学 高校数学におけるモデリングを用いた授業形態についての一考察	5 511		
第4会場 (N301)	大里 莉奈 横浜国立大学大学院教育学研究科院生 分数の意味に焦点を当てた指導に関する研究	6 513	田中 一進 鳴門教育大学大学院院生 後期中等教育における文字使用のための活動の条件についての研究	6 516	張 月琴 横浜国立大学大学院教育学研究科院生 日中の数学科カリキュラムの比較に関する研究—比例の導入問題に焦 点を当てて—	15 530
	高田 智裕 上越教育大学大学院院生 教科書に見られる代数学習の小中連続性—代数化の視点から—	6 514	長谷川 稜馬 東京理科大学大学院理学研究科院生 一次方程式の文章問題における立式指導に関する研究—教科書にお ける立式指導の比較検討を元に—	6 517		
	竹上 晋平 東京学芸大学大学院教育学研究科 量の大きさを表す分数の指導に関する研究—第3学年の分数指導に 焦点を当てて—	6 515	千石谷 拓海 横浜国立大学大学院教育学研究科院生 スモールステップ方略を取り入れた指導に関する研究—2 次関数の最 大・最小に焦点を当てて—	8 518		
第5会場 (N302)	大山 結花 島根大学大学院教育学研究科院生 数学的内容を進展させる数学的議論のあり方に関する一考察	10 522	橋本 三嗣 広島大学附属高等学校 課題探究として証明することの授業作り—空間図形でメネラウスの定理 を考える—	11 525	佐々木 洗輝 東京理科大学大学院理学研究科科学教育専攻 次期学習指導要領に対応した離散グラフの研究教材開発	14 529
	鈴木 雄太 東京理科大学大学院理学研究科科学教育専攻院生 表現力向上のための授業の現状調査と解決策の提案—インターナシ ョナルスクールにおける実態調査を基に—	10 523	山本 文隆 長崎県立島原翔南高等学校 フェルマー三角形から導く最終定理奇数乗の簡易証明	11 526		
	杉村 綾美 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 探究活動における反例の活用—離散グラフを例に—	11 524	上野 友美 宇都宮大学大学院教育学研究科院生 子どもの素朴な言葉を活かした算数の授業づくり—若手教師育成を通し て—	14 528		
第6会場 (N306)	中村 友香 北海道教育大学大学院院生 統計教育における創造性の育成に関する研究—統計ソフトウェアを用 いた学習環境のデザイン—	9 519	奥 修平 広島大学大学院教育学研究科院生 数学学習における非認知的スキルの存在意義	16 531	平井 恒 東京都立八王子区東高等学校 「近さ」の定義の変化によるポロノイ図の探究	16 534
	山下 雅代 独立行政法人統計センター 令和元年度SSDSE の公開と統計リテラシー向上への取組み—中高向 け統計教材とコンペティションの結果報告—	9 520	杉田 岳史 岐阜大学大学院教育学研究科院生 科学館における数学展示の開発的研究—4 節リンクを題材とした参加 型展示の開発と実践—	16 532		
	吉岡 国章 広島大学大学院教育学研究科院生 統計的推論の発達可能性を問う—SRLE 理論を議論の土台として—	9 521	榛谷 朗 東京理科大学大学院理学研究科院生 特別な支援を必要とする児童生徒への配慮についての研究—小学校 算数科現行教科書比較による「かけ算」単元の指導の考察—	16 533		

分科会名

1. 数学教育学論, 研究方法論, 2. 教育課程(目標, 評価), 3. 問題解決(数学的な考え方, 指導法), 4. 教授・学習過程, 5. 数学的モデル化, 6. 数と計算・代数,
7. 図形・幾何, 測定, 8. 関数, 9. 確率・統計, 10. 言語とコミュニケーション, 11. 証明(説明, 論証を含む), 12. テクノロジー, 13. 数学教育史, 数学史の教育活用
14. 教師教育, 15. 国際協力, 16. その他

11月17日(日)午前

氏名・所属は筆頭著者のみ

教室	9:50-10:15 口頭発表5	分科会 頁	10:25-10:50 口頭発表6	分科会 頁	11:00-11:40 論文発表3	分科会 頁	11:40-13:00
第1会場 (S302)	澤田 淳 芦屋市立浜風小学校 パターン発見問題を解決する際に児童が抱く困難性—小学校5年「内角の和」の授業におけるプロトコルの分析—	3 177	菅原 玄生 北海道教育大学大学院院生 算数科教育における文章題に関する研究—数量関係の把握に着目して—	3 181			昼食
	岩田耕司 福岡教育大学						
第2会場 (S303)	西山 航 岡山大学大学院教育学研究科院生 中学校の文字式の証明の過程における形式性と具体性との統合過程に関する研究	11 427	風間 喜美江 梅光学院大学 〈なわばり問題〉と線分の垂直二等分線の作図の論理的俯瞰—論理的判断への移行をめざす「順序思考・俯瞰思考」の意識化—	11 403	藏前 智子 筑波大学大学院教育研究科院生 数学の学習指導に関する教師と生徒の認識についての—考察—TIMSS2015の調査結果に基づく分析を通して—	3 9	
	近藤裕 奈良教育大学				岡崎正和 岡山大学		
第3会場 (S305)	稲葉 周 筑波大学大学院教育研究科院生 数学科指導に対する教師効力感と教員経験年数の関連	14 457	松尾 勇希 広島大学大学院教育学研究科院生 生徒の方法知の育成へ向けたタスクデザインに関する研究—数学教師の知識に着目して—	14 465			
	池田敏和 横浜国立大学						
第4会場 (S306)	福田 博人 岡山理科大学 統計教育における仮説モデルの形成を意図した教授単元の開発研究—因果探究に着目して—	9 351	細田 幸希 筑波大学大学院人間総合科学研究科院生 統計的推測を重視した統計的問題解決の指導に関する—考察—データモデリング活動に着目して—	9 355			
	松島充 香川大学						
第5会場 (S401)	栗田 辰一郎 東京学芸大学附属世田谷小学校 第4学年における「割合の計算のしかた」の指導～昭和33年学習指導要領における割合指導の具現化～	8 325	清水 英太 早稲田大学高等学院 高大接続に関する教材の開発～積分の学習前に微分方程式を解く～	8 333			
	中野博之 弘前大学						
第6会場 (S402)	片山 大輔 福岡県大牟田市立大牟田中央小学校 図形領域の学習における図形感覚を培うための教材の開発—第5学年「合同な図形」におけるジオボードの可能性—	7 301	高橋 雪絵 東京都立南平高等学校 「直線の通過領域」の問題の扱いとその発展性について	7 305			
	小寺隆幸 明治学院大学						
第7会場 (S403)	久保 良宏 北海道教育大学旭川校 数学教育における批判的思考の「妥当性」についての検討—「パレーボールの勝敗の決め方」に着目して—	3 161	高井 吾朗 愛知教育大学 小学校低学年におけるメタ認知についての考察	3 189	武埜 健 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 統計的推論力の育成を目指した教材開発に関する研究—分布によるばらつきについての推論に焦点を当てて—	9 81	
	飯田慎司 福岡教育大学				青山和裕 愛知教育大学		
第8会場 (C301)	北堀 椋花 明治学院大学大学院心理学研究科 小数の乗法・除法の文章題解決における図の活用に関する—考察—	6 269	日野 圭子 宇都宮大学 比例的推論を促す整数の乗法の学習指導の研究動向	6 281			
	立花正男 岩手大学						
第9会場 (C303)	北島 茂樹 明星大学 わが国の数学教育における学習のための評価の考察I—1990年までのJSME論文データベースをもとに—	2 129	中尾 真也 奈良教育大学大学院教育学研究科院生 数学的な見方・考え方に関する評価方法の開発—振り返りにみる児童の変容を手掛かりに—	2 137	下村 岳人 鳥根大学 数学的交渉による数学的対象への意味付与に関する—考察—シンボリック相互作用論の立場から—	10 89	
	早田透 鳴門教育大学				岩崎浩 上越教育大学		
第10会場 (C401)	熊倉 啓之 静岡大学 中学校・高等学校数学科における割合指導の必要性と可能性	8 321	両角 達男 横浜国立大学 2の累乗根に関する概念の素地形成をする学習過程	6 289	榎本 哲士 白鷗大学 事象の探究過程における文字の解釈の影響に関する—考察—ICCAMS教材を用いた教授実験をもとに—	6 33	
	渡邊慶子 滋賀大学				高橋等 上越教育大学		
第11会場 (C402)	河田 洋佑 東京学芸大学大学院院生 数学的モデル化における検証・評価の活動に関する—考察—実験データから数学的モデルを構成する活動に焦点をあてて—	5 257	大谷 実 金沢大学 オランダの後期中等教育における関数教材の特徴	2 125	新井 美津江 立正大学 数学教師の実践的知識の概念枠組みに関する考察	14 105	
	市川啓 富城教育大学				宮崎樹夫 信州大学		

分科会名

1. 数学教育学論, 研究方法論, 2. 教育課程(目標, 評価), 3. 問題解決(数学的な考え方, 指導法), 4. 教授・学習過程, 5. 数学的モデル化, 6. 数と計算・代数,
7. 図形・幾何, 測定, 8. 関数, 9. 確率・統計, 10. 言語とコミュニケーション, 11. 証明(説明, 論証を含む), 12. テクノロジー, 13. 数学教育史, 数学史の教育活用,
14. 教師教育, 15. 国際協力, 16. その他

11月17日(日)午後

教室	13:00-13:25 口頭発表7	分科会 頁	13:35-14:00 口頭発表8	分科会 頁	14:10-14:35 口頭発表9	分科会 頁
第1会場 (S302)	迫田 彩 広島大学大学院教育学研究科院生 生涯学習社会において市民に要請される数学の検討—新聞を解釈するために要請されるニューメラン—に着目して—	16 481	武田 太久実 上越教育大学大学院学校教育研究科院生 数学教師の役割に関する基礎的な一考察—E. Goffman の社会構造を視座として—	16 485		
第2会場 (S303)	宮崎 樹夫 信州大学 証明を再構成するストラテジーを顕在化するタスクデザイン—証明の構造の理解に基づく分析枠組みの提案と結果の考察—	11 435	花園隼人 筑波大学 杉野 裕子 皇學館大学 小学校第2学年「長方形」のプログラミング—図形の性質の理解とイメージ形成をめざして—	12 443	花木 良 岐阜大学 「理数探究基礎」と「理数探究」に関する考察と提案—数学的事象に関することに焦点化して—	2 141
第3会場 (S305)	水口 鑑 埼玉大学大学院教育学研究科院生 使える数学的知識の獲得を目指した学習指導の研究—平林一榮氏の数学教育哲学に基づく授業の分析枠組みの構築—	4 241	永田潤一郎 文教大学 椎名 美穂子 筑波大学大学院教育学研究科院生 数学科授業における思考を促進する教師の発問に関する研究	4 221	齋藤 雄 埼玉大学大学院教育学研究科院生 H.Freudenthal による教授学的現象学を軸とした教材研究に関する一考察	4 213
第4会場 (S306)	山口 慧 山梨大学大学院教育学研究科院生 統計的問題解決力を育成する学習指導に関する研究—時系列データの活用—に焦点を当てて—	9 367	蒔苗直道 筑波大学 上野 和樹 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 学校教育段階における統計的探究の枠組みに関する研究—統計的思考に焦点を当てて—	9 343	丸山 達法 筑波大学大学院教育学研究科院生 高校数学における統計的推測と標本の変動性に関する研究—仮説検定の考え方を題材として—	9 363
第5会場 (S401)	押川 真裕子 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 共通問題を用いた算数科授業の日独比較研究—ナラティブを通じた分析による授業における共通認識の形成—	4 205	小松孝太郎 信州大学 鈴木 詩織 東京学芸大学大学院教育学研究科院生 問題解決の授業における個人の学習に関する研究—授業の数学的規範に着目して—	4 229		
第6会場 (S402)	松島 充 香川大学教育学部 対話による数学学習の深まりの構造とその過程—社会的文化的アプローチの専有の概念から—	10 395	高井吾朗 愛知教育大学 馬淵 孝浩 鳴門教育大学院院生 現代化における教育思想の変遷に関する研究—リサーチ・プログラム論に基づく枠組みを用いた分析—	13 453	田中 紀子 愛知県立旭丘高等学校 戦時下の特別科学組—今後の理数教育の在り方を求めて—	13 449
第7会場 (S403)	上ヶ谷 友佑 広島大学附属福山中・高等学校 Inferentialist ethics for analyzing mathematical interactions in the age of artificial intelligence	1 121	両角達男 横浜国立大学 川崎 隼 埼玉大学大学院教育学研究科院生 算数学習における絵図の役割に関する一考察—解決過程や結果を説明する場面に焦点を当てて—	3 157	黒田 大樹 皇學館中学・高等学校 発展的思考・態度を促す授業モデルの改善	3 165
第8会場 (C301)	川上 貴 宇都宮大学 数学的モデリング指導に関する評価問題の教員養成への活用	5 253	辻山洋介 千葉大学 草桶 勇人 福井市川西中学校 身の回りの事象を数値化する学習過程に関する実践的考察—中学1年生の単元の導入に焦点を当てて—	5 261		
第9会場 (C303)	小岩 大 東京学芸大学附属竹早中学校 文字式を利用した問題解決の様相—中学校第3学年の連算の探究に焦点を当てて—	6 273	佐伯昭彦 鳴門教育大学 下村 勝平 奈良教育大学大学院 算数科における目的に応じて式を変形する能力の育成に関する研究	6 277		
第10会場 (C401)	村田 翔吾 筑波大学大学院人間総合科学研究科院生 学校数学における定義活動の類型	11 437	清水宏幸 山梨大学 吉岡 睦美 奈良女子大学附属中等教育学校 中学校数学におけるアクティブ・ラーニングを促す学びの方法の習得支援の開発5—振り返りと学力の関係について—	3 201	関口 泰広 埼玉大学教育学部附属小学校 数学のよさに気付く児童を育てる指導	3 185
第11会場 (C402)	木村 百合子 筑波大学大学院人間総合科学研究科院生 数学教育における女子学生のアイデンティティ危機—ジェンダー・アイデンティティとの錯綜に着目して—	16 477	熊倉啓之 静岡大学 山崎 美穂 帝京大学教育学部 解法に付与される数学的価値に関する一考察—数学の文脈と対象に着目して—	16 489	紙本 裕一 東京未来大学こども心理学部 教えて考えさせることの可能性と限界性について—数学教師への信頼に着目して—	16 473

分科会名

1. 数学教育学論, 研究方法論, 2. 教育課程(目標, 評価), 3. 問題解決(数学的な考え方, 指導法), 4. 教授・学習過程, 5. 数学的モデル化, 6. 数と計算・代数,
7. 図形・幾何, 測定, 8. 関数, 9. 確率・統計, 10. 言語とコミュニケーション, 11. 証明(説明, 論証を含む), 12. テクノロジー, 13. 数学教育史, 数学史の教育活用,
14. 教師教育, 15. 国際協力, 16. その他